

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐南工業高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年2月7日(金) 13:00~15:00
- 3 開催場所 岐南工業高等学校 校長室
開催にあたり、委員による課題研究全校発表会の参観を実施した
- 4 参加者
- | | | |
|-----|---------|------------|
| 会長 | 山口 禎一郎 | 山口鋼業株式会社 |
| 副会長 | 後藤 潤一 | 同窓会長 |
| 委員 | 青山 訓子 | 岐阜県美術館 |
| | 透 千保 | アナウンサー |
| | 坂口 圭一郎 | PTA会長 (欠席) |
| | 学校側 | 佐藤 尚史 |
| | 宇佐美 理恵子 | 事務部長 |
| | 大西 護 | 教頭 |
| | 阿部 光明 | 教頭 |
| | 福永 繁隆 | 教務主任 |
| | 山田 秀樹 | 生徒指導主事 |
| | 村瀬 太康 | 進路指導主事 |
| | 加藤 勝彦 | 総務部長 |
| | 稲葉 尚人 | 工業部長 |

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校長挨拶(11月~2月の学校の様子、課題研究全校発表会について)
- (2) 本校の取組について各分掌から報告
- (3) 「課題研究全校発表会」参観(体育館)

- ・学科毎のブースで行われる10分程度のプレゼンを参観

意見1: 課題研究のレベルが上がっている。ものづくりが優しさに繋がっていると感じた。

意見2: 生徒がいきいきとしていて、質問にもはきはきと答えてくれた。鑄造と書道の組み合わせの作品は苦労があったのではないかと思うが、楽しみながらものづくりが行われていると感じた。

意見3: 発想が豊かで、身近なところに研究を落とし込んでいるところが素晴らしいと感じた。また、後輩のことを考えてわかりやすく話をしている姿も好感が持てた。

(4) 令和6年度 自己評価、令和7年度「教育指導の重点及び学校経営計画」について報告

意見1：挨拶がしっかりできる生徒が多いと思う。コミュニケーション能力不足については伝え方、国語力の弱さではないか。

意見2：自分の気持ちを上手く伝えられない生徒を、どのように指導していくのかが今後の課題である。

意見2：出席できない生徒への動画配信について、さらに検討していただけるとよい。

(5) スクール・ミッション スクール・ポリシーについての意見

意見1：整えたい気持ちはわかるが、温かい言葉がなく熱量が足りない。おもしろみも感じられない。会話をする内容や「ワクワク」などのワードを入れられるとよい。

意見2：抽象的になると伝わりにくいため、やさしい日本語ややわらかい言葉で表現できるとよい。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、生徒が本校で学習した3年間の集大成として行う「課題研究全校発表会」の参観を行い、委員の方から講評をいただいた。本校の取組や、自己評価、来年度に向けての改善方策等にも肯定的な意見、建設的なご意見が示され、来年度の「教育指導の重点及び学校経営計画」とスクール・ミッションについて承認いただいた。引き続き、本校の教育活動に対する委員からの意見を踏まえて、よりよい学校運営を目指していきたい。